

1 いわて県民計画(2019~2028) 第2期政策推進プラン いわて幸福関連指標一覧表

○ 達成度：各年度の目標値に対する達成率(%)に応じて右表のとおり判定しています。

○ 目標達成率の計算式

① 通常の指標 (R3現状値から数値を上げる目標の場合) : (年度実績値-R3現状値)/(年度目標値-R3現状値) × 100

② マイナス指標 (R3現状値から数値を下げる目標の場合) : (R3現状値-年度実績値)/(R3現状値-年度目標値) × 100

③ 維持指標等 (R3現状値等を維持する目標の場合) : (年度実績値)/(年度目標値) × 100又は(年度目標値)/(年度実績値) × 100

※ この計算式により難しい場合は、次の計算式により算出しています。

目標達成率=(年度実績値)/(年度目標値) × 100

達成度	目標達成率
達成[A]	100%以上
概ね達成[B]	80%以上100%未満
やや遅れ[C]	60%以上80%未満
遅れ[D]	60%未満

【補足】

▼印の指標は、R3現状値等から数値を下げることを目標とするものです。

◆印の指標は、R3現状値等を維持することを目標とするものです。

・開み数字は掲載データの年度を表しています。

・実績値が確定していないなどの理由で、達成度の判定ができない又は適当でない指標は「-」と表示しています。

・4つの重点事項は、第2期政策推進プランに掲げる「自然歳、社会減対策」「GXの推進」「DXの推進」「安全・安心の確保」との関連性を示しています。

(詳細は、「https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1018014/1019685.htm」(岩手県 いわて県民計画(2019~2028)「長期ビジョン」「アクションプラン」)を参照。)

令和5年度「主要施策の成果に関する説明書」抜粋

改選分野	関連する取組項目	指標	指標名	単位	現状値(R3)	指標の状況			計画目標値(R6)	実績値	達成度	進捗率(対前目標)	全国順位			東北順位			指標の動向が劣しくない要因(達成度がA又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項				指標名					
						年度目標値							R3	R5	R3との比較	R3	R5	R3との比較					自然歳・社会減	GX	DX	安全・安心		KPI				
						R5	R6	R7																								
I 健康・余暇	1~3	1	健康寿命[平均自立期間]	年 男②	80.03	④	80.42	⑤	80.61	⑥	80.80	⑦	81.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県保健福祉部調べ	○	○	○	166	健康寿命[平均自立期間] 男				
						年 女②	84.59	④	84.92	⑤	85.08	⑥	85.24	⑦	85.41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県保健福祉部調べ	○	○	○	167	女	
	1	3	▼がん、心疾患及び脳血管疾患で死亡する人数[10万人当たり]	人 男②	283.4	④	266.6	⑤	259.6	⑥	252.6	⑦	245.8	④	278.9	D	12.0	-	-	-	-	-	-	人口動態統計(厚生労働省)	○	○	○		▼がん、心疾患及び脳血管疾患で死亡する人数[10万人当たり] 男			
						人 女②	154.5	④	131.9	⑤	128.1	⑥	124.5	⑦	120.9	④	151.1	D	10.1	-	-	-	-	-	-	人口動態統計(厚生労働省)	○	○	○		女	
						1	5	▼自殺者数[10万人当たり]	人	16.2	15.0	14.9	14.7	14.6	20.2	D	-250.0	20	44	下降	1	5	下降	国の自殺総合対策大綱において、基準年(H27=18.5)からの10年間(R7実績)までの減少率を30%以上とする目標値を掲げているものを、令和5年は令和3年と比べ、健康問題や経済・生活問題に起因する働き盛り世代や高齢者の自殺が多い傾向にありました。			人口動態統計(厚生労働省)	○	○	○	169	▼自殺者数[10万人当たり]
											3	6	▼75歳以上85歳未満高齢者の要介護認定率	%	12.3	11.9	11.7	11.5	11.1	11.5	A	80.0	-	-	-	-	-	-	R3時点で下位3分の1の水準(全国04位)であったが、R3にR3時点の上位3分の1の水準(全国15位)まで認定率を低減させることを目指します。			介護保険事業状況報告(厚生労働省)
	3	7	訪問診療(歯科を含む)・看護を受けた患者数(10万人当たり)	人	② 6,508	④	6,781	⑤	6,921	⑥	7,064	⑦	7,210	④	6,946	A	62.4	-	-	-	-	-	-	医療資源・地理的要素に近い東北6県の平均(年207%)を参考とし、本県では、基準年(H29=21.0)から8年間(R7実績)で30%以上減少させ、R8実績は、30.5%の減少を目指します。			医療計画作成支援データベース(厚生労働省)	○	○	○		訪問診療(歯科を含む)・看護を受けた患者数(10万人当たり)
						4.5	8	◆余暇時間[一日当たり] ※休日を含む1週間の平均	分	372	382	382	382	382	396	A	25.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○		◆余暇時間[一日当たり] ※休日を含む1週間の平均
	4	9	県内の公立文化施設における催事数 ※岩手県内公立文化施設協議会加盟施設のうち、各市所在の主な14施設の催事数	件	-	1,223	1,305	1,388	1,471	1,798	A	122.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○		県内の公立文化施設における催事数 ※岩手県内公立文化施設協議会加盟施設のうち、各市所在の主な14施設の催事数				
						4	10	スポーツ実施率	%	② 65.4	④ 67.2	⑤ 68.2	⑥ 69.1	⑦ 70.0	④ 66.8	C	30.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	149	スポーツ実施率	
5						11	生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	46.1	47.0	48.0	49.0	50.0	47.0	A	23.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○		生涯学習に取り組んでいる人の割合	
1~3	1	健康寿命[日常生活に制限のない期間]	年 男①	71.39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	厚生労働科学研究	○	○	○		健康寿命[日常生活に制限のない期間] 男				
					年 女①	74.69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	厚生労働科学研究	○	○	○		女		
					1	3	喫煙率	%	① 20.9	-	-	-	-	④ 19.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	国民生活基礎調査(厚生労働省)	○	○	○		喫煙率
II 家族・子育て	6	12	合計特殊出生率	人	1.30	1.35	1.42	1.50	1.58	1.16	D	-50.0	36	39	下降	4	4	横ばい	有配偶出生率の低下、コロナ禍における行動制限等による結婚や出生の動きへの影響など、その背景には、出会いの機会の減少、仕事と子育ての両立の難しさ、子育てや教育に係る費用負担などの要因があります。	少子化対策の強化により、「岩手県人口ビジョン」における中長期的な展望(国に準拠し、2040年に出生率2.07)を見据え、R8までにR3時点の出生率1.58を目標とします。			人口動態統計(厚生労働省)	○	○	○		合計特殊出生率				
						6.9	13	▼待機児童数[4月1日時点]	人	12	0	0	0	0	27	D	-125.0	19	30	下降	4	5	下降	R5に待機児童ゼロを目指すとともに、それに伴って待機児童ゼロを維持することを目指します。			保育所等利用待機児童数調査(子ども家庭庁)	○	○	○		▼待機児童数[4月1日時点]



政策分野	指標		指標の状況										全国順位			東北順位			指標の動向が芳しくない要因 (達成度がC又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項				指標名			
	関連する政策項目	指標番号	指標名	単位	現状値 (R3)	年度目標値			計画目標値 (R6)	実績値	達成度	進捗率 (R6目標)	R3	R5	R3との比較	R3	R5	R3との比較					自然減・社会減	GX	DX	安全・安心		KPI		
						R5	R6	R7																						
II 教育	13	30		%	中男 74.8	75.0	75.0	75.0	72.7	B	24.2	5	6	下降	2	2	横ばい	R3時点で全国平均(66.9%)を上回り、全国的に高い水準にあることから、今後もこの高い水準を維持していくことを目指します。	総合評価A+B+Cの児童生徒数/総合評価対象児童生徒数	全国体力・運動能力・運動習慣等調査(スポーツ庁)	○	○					○			20
	13	31		%	中女 88.8	90.0	90.0	90.0	85.8	B	23.8	7	6	上昇	1	1	横ばい	R3時点で全国平均(84.4%)を上回り、全国的に高い水準にあることから、今後もこの高い水準を維持していくことを目指します。	総合評価A+B+Cの児童生徒数/総合評価対象児童生徒数	全国体力・運動能力・運動習慣等調査(スポーツ庁)	○	○	○		219	◆高卒者の県内就職率				
	14.16	32	◆特別支援学校が適切な指導・支援を行っていると感じる保護者の割合	%	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	A	25.0	-	-	-	-	-	-	-	R3の現状値を踏まえ、R8まで96.0%の維持を目指します。	「学校は、幼児児童生徒の障がい等の状況を把握して、日常の指導・支援を適切に行っていますか」の設問に「とてもそう思う」「そう思う」と回答した保護者の割合	県教育委員会調べ	○	○	○		220	◆高卒者の県内就職率			
	17.18.21	33	◆高卒者の県内就職率	%	74.1	84.5	84.5	84.5	84.5	71.5	B	21.2	33	-	-	-	5	-	-	東北地方1位である山形県の83.1%(R4.3卒)を上回り、東北地方1位を目指します。	当該年度の実績	岩手労働局調査	○	○	○		20	◆高卒者の県内就職率		
	18.19	34	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	%	小 82.1	83.0	83.3	83.6	84.0	83.8	A	89.5	-	-	-	-	-	-	-	R3時点では全国平均(80.3%)を上回っていますが、東北6県平均(83.0%)を下回っていることから、R8までにR3年度時点の東北6県平均を上回る84.0%まで上昇させることを目指します。	「将来の夢や目標を持っていますか」の設問に対して、「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査(文部科学省)	○	○	○		219	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合		
	18.19	35		%	中 72.8	73.8	74.5	75.2	76.0	71.8	D	-31.3	-	-	-	-	-	-	-	R3時点では全国平均(68.6%)を上回っていますが、東北6県平均(73.5%)を下回っていることから、R8までにR3年度時点の東北6県平均を上回る76.0%まで上昇させることを目指します。	「将来の夢や目標を持っていますか」の設問に対して、「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査(文部科学省)	○	○	○		220	中		
III 教育	18.20	36	県内大学等卒業者の県内就職率	%	47.0	48.5	49.0	49.5	50.0	40.8	D	-206.7	-	-	-	1	2	下降	産学連携組織である「いわて高等教育地域連携プラットフォーム」において現状を分析し、県内の高等教育機関において学んだ人材の地元への定着が半数となることを目指すという共通認識で取り組んでおり、R8の目標値50.0%を目指します。	県内に就職した大学等の卒業生数/就職した大学等の卒業生数	岩手労働局調査	○	○	○		21	県内大学等卒業者の県内就職率			
	11	8	学力が全国水準未満の児童生徒の割合	%	小国語 50	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	学力が全国水準未満の児童生徒の割合	
	11	9		%	小算数 42	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	小算数	
	11	10		%	中国語 37	-	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中国語	
	11	11		%	中数学 57	-	-	-	-	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中数学	
	12.15.16	12	不登校児童生徒数(千人当たり)	人	小 8.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	不登校児童生徒数(千人当たり)
	12.15.16	13		人	中 39.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	
	12.15.16	14		人	高 19.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	高	
IV 居住環境・コミュニティ	21.24	37	県外からの移住・定住者数	人	1,584	1,830	2,030	2,250	2,500	1,868	A	31.0	-	-	-	-	-	-	-	R4を1,650人と見込み、過去5年間の平均伸び率が年10%であることから、以後、R8までそれを上回る11%の伸び率を目指します。	当該年度の実績	県商工労働観光部調べ	○	○	○		68	県外からの移住・定住者数		
	21	38	汚水処理人口普及率	%	84.4	87.9	89.4	91.0	91.1	-	-	未確定	35	-	-	5	-	-	-	本県は全国平均に比べて低い水準にあることから、着実に整備を推進し、R7までに汚水処理ビジョン2017に掲げる91.0%となることを目指し、R8もさらに普及率を向上させることを目指します。	(下水道や集落排水についても接続できるように整備された区域内の人口×コミュニティプラント・浄化槽(家庭雑排水も処理するものに限り)が整備された世帯の人口)÷住民基本台帳人口	県土木整備部調べ	○	○	○		94	汚水処理人口普及率		
	22	39	三セク鉄道・バスの一人当たり年間利用回数	回	10.2	14.3	16.3	16.4	16.5	11.8	D	25.4	-	-	-	-	-	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や新しい生活様式の定着などにより利用回数が伸びました。	当該年度の実績	県ふるさと振興部調べ	○	○	○		98	三セク鉄道・バスの一人当たり年間利用回数		
	23	40	地縁的な活動への参加割合	%	33.3	36.0	38.5	41.5	44.5	34.7	D	12.5	-	-	-	-	-	-	-	コロナ禍を契機とした活動の中止や自粛の傾向が、コロナ禍後も回復していないほか、活動の簡素化や効率化等により、地縁的な活動のあり方が変化した傾向も見られ、参加割合の増加には至りませんでした。	R4を34.0%と見込み、R8までに圏域別で過去最高の県南広域振興圏の44.1%(H30)を上回る44.5%を全県で達成できるよう、毎年2.0～3.0ポイントの上昇を目指します。	当該年度の実績	県民意識調査(岩手県)	○	○	○			地縁的な活動への参加割合	
	25	41	在留外国人数(10万人当たり)	人	597.0	693.0	743.8	795.7	849.2	867.7	A	107.3	45	45	横ばい	4	4	横ばい	R3時点で東北下位であることから、R8までにR3時点の東北上位を上回る水準を目指す。毎年度第1期アクションプランと同様の伸び率(%)を目指します。	在留外国人数÷県人口×100,000	-在留外国人統計(法務省) -住民基本台帳に基づく人口	○	○	○			在留外国人数(10万人当たり)			
	26	42	(文化施設入場者数) ※岩手県内公立文化施設協議会加盟施設で行う自主催事入場者数	千人	② 33	④ 126	⑤ 145	⑥ 165	⑦ 185	④ 128	A	62.5	-	-	-	-	-	-	-	コロナ禍で落ち込んだ入場者数を早期に回復させ、第1期アクションプラン期間中の最大値である185千人を目指します。	前年度の実績	岩手県公立文化施設協議会調べ	○	○	○		145	(文化施設入場者数) ※岩手県内公立文化施設協議会加盟施設で行う自主催事入場者数		

政策分野	関連する取組項目	指標		指標の状況										全国順位			東北順位			指標の動向が芳しくない要因(達成度がC又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項				KPI	指標名
		いわゆる幸福指数	参考指標	指標名	単位	現状値(R3)	年度目標値			計画目標値(R6)	実績値	達成度	進捗率(対R6目標)	R3	R5	R3との比較	R3	R5	R3との比較										
		R5	R6				R7	RX	GX															DX	安全・安心				
	26	43	(スポーツ施設入場者数) ※県及び県内市町村の公立スポーツ・レクリエーション施設入場者数	万人	486	594	649	703	757	651	A	60.9	-	-	-	-	-	-	-	-	コロナ禍で落ち込んだ入場者数を早期に回復させ、第1期アクションプラン期間中の最大値である757万人を目指します。	当該年度の実績	県文化スポーツ部調べ	○					(スポーツ施設入場者数) ※県及び県内市町村の公立スポーツ・レクリエーション施設入場者数
	22	15	三セク鉄道・バスの年間利用者数	万人	1,214	-	-	-	-	1,367	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県ふるさと振興部調べ						三セク鉄道・バスの年間利用者数	
	21	16	持ち家比率	%	69.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	住宅・土地統計調査(総務省)						持ち家比率	
V 安全	27	44	自主防災組織の組織率	%	88.5	89.8	90.4	91.0	91.8	89.1	D	18.2	27	28	下降	2	2	横ばい		令和4年9月に県が公表した地震・津波被害想定調査結果を受け、久慈市など一部の市町村において、組織化に向けた機運が高まっているものの、高齢化による担い手不足などにより、新規設立組織数が伸び悩みました。	R3時点で東北2位(1位は91.8%)であることから、R4を89.2%と見込み、R8までにR3時点の東北1位の水準まで上昇させることを目指します。	自主防災組織が組織されている地域の世帯数/総世帯数	消防防災・震災対策現況調査(消防庁)				○		自主防災組織の組織率
	28	45	▼刑法犯認知件数	件	2,507	2,560	2,470	2,380	2,300	2,856	D	-168.6	2	6	下降	2	2	横ばい		侵入窃盗は減少したものの、車上わらいなどの非侵入窃盗や自転車の盗などの乗物盗が増加しました。	R8までに、R4の刑法犯認知件数が全国最少だった秋田県と同水準まで減少させることを目指します。	当該年度の実績	県警察本部調べ	○		○	○	▼刑法犯認知件数	
	28	46	▼交通事故発生件数[千人当たり]	件	1.29	1.23	1.18	1.14	1.10	1.27	D	10.5	4	5	下降	1	2	下降		20年連続で減少したものの、類型別では「人対車両」の事故が増加し、年齢別では60歳以上のドライバーの事故が増加しました。	R3時点で全国4位であることから、R8までにR3時点での全国1位(1.12)を上回る1.10件を目指します。	当該年度の実績	警察本部統計				○	○	▼交通事故発生件数[千人当たり]
	29	47	◆食中毒の発生人数[10万人当たり]	人	1.3	7.3	7.3	7.3	7.3	3.3	A	86.3	4	6	下降	2	3	下降		過去4年間の平均が7.3人とR3の全国平均を下回っていることから、R4を7.3人と見込み、今後この水準を維持していくことを目指します。	R8時点で発生した食中毒患者数×10万/県内総人口	食中毒統計資料(厚生労働省)						◆食中毒の発生人数[10万人当たり]	
	30	48	新興感染症に対応可能な公立・公的医療機関等の数	機関	-	27	37	50	60	55	A	91.7	-	-	-	-	-	-	-		新興感染症発生・まん延時に迅速に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応を担っている公立・公的医療機関等、特定機能病院及び地域医療支援病院(60医療機関)に感染症発生・まん延時に担うべき医療体制をR8までに整備することを目指します。	公立・公的医療機関等、特定機能病院及び地域医療支援病院数	医療政策室調べ				○		新興感染症に対応可能な公立・公的医療機関等の数

政策分野	関連する取組項目	指標	指標名	単位	現状値 (R3)	指標の状況					全国順位			東北順位			指標の動向が芳しくない要因 (達成度がC又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項				KPI	指標名		
						年度目標値			計画目標値 (R6)	実績値	達成度	進捗率 (R6目標)	R3	R5	R3との比較	R3					R5	R3との比較	自然減・社会減	GX			DX	安全・安心
						R5	R6	R7																				
Ⅶ 仕事・収入	31-39	49	◆一人当たり県民所得の水準 ※全国を100とした水準	%	① 87.4	③ 90.0	④ 90.0	⑤ 90.0	⑥ 90.0	③ 85.1	B	23.6	-	-	-	-	-	これまでに東日本大震災津波後の復興需要を見込み高い水準の維持を目標としてきました。R3後は各産業の一律の振興に取り組むことにより同水準の維持を目指すこととし、将来的には更なる向上を目指します。	一人当たり県民所得/一人当たり国民所得	県民経済計算(内閣府経済社会総合研究所)	○	○	○	○	◆一人当たり県民所得の水準 ※全国を100とした水準			
	31-35	50	◆正社員の有効求人倍率	倍	0.88	1.00	1.00	1.00	1.00	0.89	B	22.3	34	38	下降	6	6	R3は0.88倍とコロナ禍で大きく落ち込んだ前年度から上昇し、R4も上昇傾向であることから、R5の全国平均0.90倍を上回り、R5以降その水準を維持することを目指します。	当該年度の実績	一般職業紹介状況(岩手労働局)	○	○	○	○	◆正社員の有効求人倍率			
	9.31	51	▼総実労働時間[年間][再掲]	時間	1,761.6	1,710.1	1,684.4	1,658.7	1,633.0	1,742.4	D	14.9	44	45	下降	3	4	全国では総実労働時間が微増している中、本県は、働き方改革の取組などにより毎年減少し、全国水準との差も縮まりつつあるものの、全国と比較し有給休暇の取得率が低く、所定内労働時間が短いことなどを背景に、大幅な労働時間の減少には至りませんでした。	R3時点で全国44位であることから、R8までにR3時点の全国平均(1633.2時間)の水準を目指します。	当該年度の実績	毎月勤労統計調査(厚生労働省)	○				▼総実労働時間[年間][再掲]		
	31	52	◆完全失業率	%	2.4	2.0	2.0	2.0	2.0	2.3	B	28.8	15	28	下降	2	2	R3時点で、全国15位・東北地方で2位であることから、全国10位・東北地方1位である山形県(2.2%)を上回って東北地方1位となり、R5以降その水準を維持することを目指します。	当該年度の実績	労働力調査(基本集計) 都道府県別結果(総務省統計局)	○				◆完全失業率			
	17.18.31	53	◆高卒者の県内就職率[再掲]	%	74.1	84.5	84.5	84.5	84.5	71.5	B	21.2	33	-	-	5	-	東北地方1位である山形県の83.1%(R4.3卒)を上回り、東北地方1位を目指します。	当該年度の実績	岩手労働局調査	○	○			◆高卒者の県内就職率[再掲]			
	31.32.49	54	女性の全国との賃金格差 ※全国を100とした水準	%	84.4	85.8	87.0	88.2	89.4	85.9	A	30.0	44	43	上昇	4	4	R1からR3の賃金の伸び率の平均値が104%であることから、R4の全国との格差を84.6%と見込み、R10年に東北で1位の水準となることを目標に、R8に全国との格差を89.4%とすることを目指します。	岩手県の女性の賃金/全国の女性の賃金(平均)	全国賃金構造統計調査(厚生労働省)	○				25	女性の全国との賃金格差 ※全国を100とした水準		
	32	55	従業者一人当たりの付加価値額	千円	② 5,717	④ 5,831	⑤ 5,889	⑥ 5,947	⑦ 6,006	④ 5,976	A	89.6	② 37	④ 39	下降	② 4	④ 4	中小企業が行う経営力の強化や生産性の向上の取組を促進することにより、東北地方上位の水準を目指し、年1.0%の増加を目指します。	付加価値額(百万円)×1,000/従業者数(人)	企業活動基本調査(経済産業省)	○				従業者一人当たりの付加価値額			
	32	56	開業率 ※新規保険が新規に成立した事業所の比率	%	② 3.2	④ 3.3	⑤ 3.4	⑥ 3.5	⑦ 3.6	④ 2.4	D	-200.0	② 44	④ 46	下降	② 4	④ 5	開業率は、景気動向や経済情勢の影響を受けるものですが、一方で、生産年齢人口の減少により、労働力不足と生産量の低下が懸念される中でも、若者等の起業マインドの醸成を図り、東北地方上位の水準を目指し、現状値から年0.1ポイントの上昇を目指します。	当該年度に雇用関係が新規に成立した事業所数/前年度末の適用事業所数×100	雇用保険事業年報(厚生労働省)	○				開業率 ※新規保険が新規に成立した事業所の比率			
	33.34	57	従業者一人当たりの製造品出荷額	百万円	② 29.6	③ 29.9	④ 30.3	⑤ 30.6	⑥ 31.0	③ 31.7	A	150.0	② 37	③ 31	上昇	② 4	③ 3	R8までに過去最高水準であるH30の31.0百万円を目指します。	製造品出荷額(百万円)/従業者数(人)	経済センサス、経済構造実態調査(総務省・経済産業省)	○	○	○		従業者一人当たりの製造品出荷額			
	35	58	観光消費額	億円	② 1,142.3	1,657.7	1,829.5	1,936.2	2,042.9	1,945.6	A	89.2	-	-	-	② 5	-	早期にコロナ禍前(H30)の水準である1,829.5億円まで回復させ、国の観光立国推進基本計画を参考に、R9には2,042.9億円を目指します。	当該年度の実績	岩手県観光統計	○				観光消費額			
	36.37	59	農業経営体一経営体当たりの農業総産出額	千円	② 5,312	④ 5,390	⑤ 5,530	⑥ 5,670	⑦ 5,810	④ 5,562	A	50.1	-	-	-	-	-	R3を5,260千円と見込み、国際情勢の変化に伴う原油・資材の価格高騰等、農業を取りまく環境が一層厳しさを増す中においても、価格高騰の影響緩和対策や経営体質の強化、生産性・収益性の向上等により、R8まで毎年約2.5%の上昇を目指します。	農業産出額/農業経営体数(自給的農家含む)	生産農業所得統計(農林水産省)、県農林水産部調べ	○	○	○	○	農業経営体一経営体当たりの農業総産出額			
	36.37	60	林業就業者一人当たりの木材生産産出額	千円	② 4,377	④ 4,700	⑤ 4,770	⑥ 4,840	⑦ 4,910	④ 7,098	A	510.5	-	-	-	-	-	R3を4,630千円と見込み、国産材利用の機運の高まりを踏まえ、スマート林業の導入等による生産性の向上や県産木材の需要の拡大等により、R8まで毎年約1.5%の上昇を目指します。	木材産出額/林業従事者数	生産林業所得集計統計(農林水産省)、県農林水産部調べ	○	○	○	○	林業就業者一人当たりの木材生産産出額			
	36.37	61	漁業経営体一経営体当たりの海面漁業・養殖業産出額	千円	② 4,179	④ 3,930	⑤ 4,020	⑥ 4,110	⑦ 4,200	④ 5,705	A	7,266.7	-	-	-	-	-	主要魚種の不漁によりR3は3,840千円と更なる減少が見込まれることから、主要魚種の資源回復や増加している資源の有効利用、新たな漁業・養殖業の導入により、当面、現状値までの回復を目標に、R8まで毎年約2.3%の上昇を目指します。	漁業産出額/漁業経営体数	漁業産出額統計(農林水産省)、県農林水産部調べ	○	○	○	○	漁業経営体一経営体当たりの海面漁業・養殖業産出額			
	38	62	農林水産物の輸出額	億円	43.0	52.0	57.0	63.0	69.0	-	-	未確定	-	-	-	-	-	過去10年間で約2倍に拡大した本県の実績や、国の農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略の目標を踏まえ、R10に現状値の2倍に拡大することを目標とし、アジアや北米等への輸出拡大、新規市場開拓により、R9には89億円を目指します。	当該年度の実績	岩手県貿易等実態調査(日本貿易振興機構)	○	○	○	○	59	農林水産物の輸出額		
	39	63	グリーン・ツーリズム交流人口	千人	1,090	1,160	1,200	1,210	1,220	1,148	B	44.6	-	-	-	-	-	受入農林漁家の振り起こしや広域連携等による受入体制強化の取組促進により、R6までに過去最高値のR1を上回る1,200千人回へ到達することを目標とし、その後はR8まで毎年約1%の増加を目指します。	農林漁家民泊利用者数、観光農園利用者数、農林漁家レストラン利用者数及び体験型教育旅行受入人数の合計	県農林水産部調べ	○	○	○	○	62 259	グリーン・ツーリズム交流人口		
	31-35	17	非正規職員・従業員率	%	⑨ 35.7	-	-	-	-	④ 35.5	-	-	-	-	-	-	-		就業構造基本調査(総務省)						非正規職員・従業員率			
	31-39	18	雇用人一人当たり雇用人報酬	千円	① 4,043	-	-	-	-	③ 4,101	-	-	-	-	-	-	-		県民経済計算(内閣府経済社会総合研究所)						雇用人一人当たり雇用人報酬			
	31-39	19	現金給与総額[5人以上、毎月]	円	282,811	-	-	-	-	287,572	-	-	-	-	-	-	-		毎月勤労統計調査(厚生労働省)						現金給与総額[5人以上、毎月]			

政策分野	関連する取組項目	指標 （注） 指標	指標名	単位	現状値 (R3)	指標の状況			計画 目標値 (R6)	実績値 (R5)	達成度 (R5)	進捗率 (R5/R6)	全国順位			東北順位			指標の動向が芳しくない要因 (達成度がC又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項				KPI	指標名						
						R5	R6	R7					R3	R5	R3との 比較	R3	R5	R3との 比較					自然 減・社 会減	GX	DX	安全 ・ 安心								
	36.37	20	農業産出額	億円	2,651	-	-	-	④ 2,660	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	生産農業所得統計等(農林水産省)	農業産出額			
	36.37	21	林業産出額	千円	② 1,782	-	-	-	④ 2,567	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	農林水産統計(農林水産省)	林業産出額			
	36.37	22	漁業産出額	千円	② 3,057	-	-	-	④ 3,897	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	農林水産統計(農林水産省)	漁業産出額			
	33.34	23	製造品出荷額	億円	② 24,943	-	-	-	④ 31,124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査(総務省・経済産業省)	製造品出荷額			
VI 仕事・ 収入	33	24	ものづくり関連分野の製造出荷額	億円	② 16,830	-	-	-	④ 22,294	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査(総務省・経済産業省)	ものづくり関連分野の製造出荷額			
	34	25	食料品製造出荷額	億円	② 3,769	-	-	-	④ 4,195	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査(総務省・経済産業省)	食料品製造出荷額			
	34.38	26	水産加工品製造出荷額	億円	② 674	-	-	-	④ 655	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査(総務省・経済産業省)	水産加工品製造出荷額			
	32	27	事業所新設率	%	③~④ 11.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス(総務省)	事業所新設率		
VII 歴史・ 文化	40.41	64	世界遺産等の来訪者数	千人	417	712	805	898	991	778	A	62.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	県文化スポーツ部調べ	世界遺産等の来訪者数		
	40.41	65	国、県指定文化財件数	件	574	580	583	586	589	584	A	66.7	31	29	上昇	3	3	横ばい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	県教育委員会調べ	国、県指定文化財件数	
	41	66	◆民俗芸能ネットワーク加盟団体数	団体	393	393	393	393	393	422	A	26.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	県文化スポーツ部調べ	◆民俗芸能ネットワーク加盟団体数	
VIII 自然 環境	42	67	◆岩手の代表的希少野生動物の個体つがい数(イヌワシつがい数)	ペア	26	26	26	26	26	24	B	23.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	県環境保健研究センター調べ	◆岩手の代表的希少野生動物の個体つがい数(イヌワシつがい数)	
	42	68	◆岩手の代表的希少野生動物の個体つがい数(ハヤチネウススキソウ個体数)	花茎	④ 115	115	115	115	115	96	B	20.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	県環境生活部調べ	◆岩手の代表的希少野生動物の個体つがい数(ハヤチネウススキソウ個体数)
	42	69	自然公園の利用者数 ※自然公園ビジターセンター等利用者数	千人	339	401	431	462	493	446	A	69.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	県環境生活部調べ	自然公園の利用者数 ※自然公園ビジターセンター等利用者数
	42	70	◆公共用水域のBOD(生物化学的酸素要求量)等環境基準達成率	%	95.7	95.7	95.7	95.7	95.7	-	-	未確定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	達成水域/類型当てはめ水域	県環境生活部調べ	◆公共用水域のBOD(生物化学的酸素要求量)等環境基準達成率
	44	71	再生可能エネルギーによる電力自給率	%	38.6	50.9	51.0	53.8	56.2	-	-	未確定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県内の再生可能エネルギー発電電力量/県内需要電力量	県環境生活部調べ	再生可能エネルギーによる電力自給率
	43	72	▼一般廃棄物の最終処分量	千t	② 37.8	④ 37.0	⑤ 36.6	⑥ 36.2	⑦ 35.8	④ 36.7	A	55.0	② 16	④ 19	下降	② 3	④ 3	横ばい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	一般廃棄物処理事業実態調査(環境省)	▼一般廃棄物の最終処分量
	43	73	▼一人1日当たり家庭系ごみ(資源になるものを除く)排出量	g	② 520	④ 513	⑤ 507	⑥ 500	⑦ 493	④ 514	B	22.2	② 17	④ 23	下降	② 1	④ 1	横ばい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	家庭系ごみ総排出量(資源になるものを除く)/人口/365日	一般廃棄物処理事業実態調査(環境省)
42.44	28	森林面積割合	%	① 74.6	-	-	-	-	① 74.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	農林業センサス(農林水産省)	森林面積割合	
IX 社会 基盤	45	74	インターネットの利用率	%	83.9	86.4	87.6	88.8	90.0	83.3	D	-9.8	42	46	下降	5	6	下降	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	総務省「通信利用動向調査」を参考	インターネットの利用率
	46	75	河川整備率	%	51.9	52.3	52.4	52.5	52.7	52.7	A	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	当該年度の実績	整備済み河川延長/要整備河川延長	河川整備率

